

# 農業分野における障害者就労の事例

## NPO法人による障害者就農の事例(沖縄市)

(事業者名: 特定非営利法人 初穂)

### 1 事業概要

障害者福祉サービス事業者として、障害者を圃場や植物工場における野菜栽培等の農業や食品加工事業、環境・美化事業に従事させる、就労支援に取り組む。

### 2 取組のきっかけ

障害者の社会的自立・雇用の促進、生活を支援する事業を行うことで、市民の障害者に対する理解を深め、交流を促進させ、地域と社会の福祉向上・増進に寄与させる目的で事業を展開。

農業は大きな達成感と満足感を障害者に与えることができるため、事業の一つとして取り入れた。また、植物工場への取り組みは、空き店舗となったスペースの有効活用と、そこで栽培された野菜類の流通を通じた地域の活性化を意図し、始めたところ。

### 3 具体的な取組(農業との関わり)

沖縄市一番街の空き店舗を利用して、植物工場を運営し、安心安全な無農薬野菜(リーフレタス、ミズナ、小松菜等)を地域に供給すると共に、当該植物工場で生産した野菜を一次加工(カット野菜)し、サラダ等の生産販売にも取り組む。また、圃場での野菜や花(クワンソウ)の露地栽培にも取り組む。

### 4 今後の展望

消費者自らが周年で収穫体験できる事業を検討。

自らが生産した農産物を利用したスムージーの開発など6次産業化への取り組みを検討。

### 【活用支援】

- ・ 就労継続支援事業(A型)  
: 厚生労働省
- ・ 沖縄県振興一括交付金  
: 内閣府

### 【就農状況】

- ・ 植物工場に4名、圃場に8名の計12名が農業に従事。

